

TIMSS調査(算数・数学)の公開問題例

文 部 科 学 省
平 成 1 7 年 1 月

目 次

(小学校)

○算数問題例について（総括表）	・・・ 1
○算数問題例 1－小学校 4 年－	・・・ 2
○算数問題例 2－小学校 4 年－	・・・ 3
○算数問題例 3－小学校 4 年－	・・・ 4
○算数問題例 4－小学校 4 年－	・・・ 5
○算数問題例 5－小学校 4 年－	・・・ 6
○算数問題例 6－小学校 4 年－	・・・ 7
○算数問題例 7－小学校 4 年－	・・・ 8
○算数問題例 8－小学校 4 年－	・・・ 9
○選択肢・解答コードへの反応率	・・・ 10
○解答コードの種類	・・・ 11

(中学校)

○数学問題例について (総括表)	・ ・ ・ 16
○数学問題例 1 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 17
○数学問題例 2 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 18
○数学問題例 3 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 19
○数学問題例 4 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 20
○数学問題例 5 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 21
○数学問題例 6 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 22
○数学問題例 7 - 中学校 2 年 -	・ ・ ・ 23
○選択肢・解答コードへの反応率	・ ・ ・ 24
○解答コードの種類	・ ・ ・ 25

算数問題例について(総括表)

小学校4年算数(25か国/地域)

問題番号	問題の内容領域及び出題形式		我が国			国際平均値		我が国と国際平均値との正答率の差	国際平均値との差の検定結果
	内容領域	出題形式	順位	正答率	無答率	正答率	無答率		
例1	数	選択肢	7	60% (65%)	3%	43%	8%	17%	有り
例2	測定	自由記述	1	68%	4%	29%	12%	39%	有り
例3	きまりと関係	選択肢	7	67% (74%)	5%	58%	17%	9%	有り
例4	幾何	自由記述	1	71%	4%	42%	24%	29%	有り
例5	数	選択肢	6	76% (78%)	2%	57%	8%	19%	有り
例6	資料の表現・分析, 確率	自由記述	6	90%	4%	73%	12%	17%	有り
例7	数	自由記述	7	86%	0%	72%	5%	14%	有り
例8	測定	自由記述	3	80%	5%	67%	7%	13%	有り

※ 同一問題の前の正答率を括弧内に示す

算数問題例1 ー小学校4年ー

内容領域：「数」	国／地域	正答率
<p>問題の説明：分母が10の分数と等しい小数を見つける</p> <p>$\frac{7}{10}$ は、次のどれですか。</p> <p>① 70 ② 7 ③ 0.7 ④ 0.07</p> <p>正答：③</p>	シンガポール	95 (0.8) ▲
	香港	78 (1.8) ▲
	台湾	74 (1.8) ▲
	ベルギー(フラン語圏)	73 (2.4) ▲
	キプロス	65 (2.2) ▲
	アメリカ	62 (1.8) ▲
	日本	60 (2.2) ▲
	イタリア	58 (2.4) ▲
	モルドバ	52 (2.6) ▲
	フィリピン	49 (2.7) ▲
	リトアニア	48 (2.6) ▲
	イギリス	46 (2.5) ○
	国際平均値	43 (0.4)
	オーストラリア	42 (3.0) ○
	アルメニア	42 (2.5) ○
	ロシア	39 (2.7) ○
	ニュージーランド	37 (2.0) ▼
	オランダ	29 (2.0) ▼
	モロッコ	23 (2.2) ▼
	スコットランド	22 (2.1) ▼
	ノルウェー	17 (1.6) ▼
	ハンガリー	17 (1.6) ▼
	イラン	16 (1.6) ▼
	チュニジア	15 (1.5) ▼
	ラトビア	12 (1.6) ▼
	スロベニア	8 (1.8) ▼

国際平均値より統計的に有意に高い国／地域 ▲

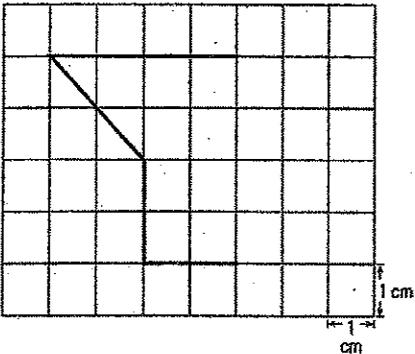
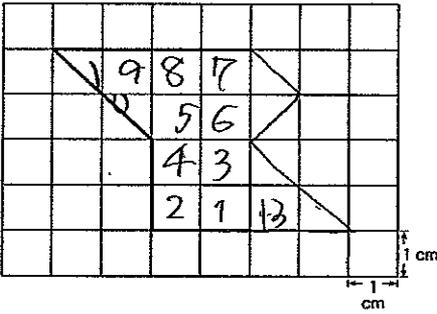
国際平均値と統計的に有意差がない国／地域 ○

国際平均値より統計的に有意に低い国／地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。

2 イングランドはイギリスとして示す。

算数問題例2 ー小学校4年ー

内容領域：「測定」	国／地域	正答率
問題の説明：与えられた面積になるように図形を完成させる		
 <p style="text-align: center; font-size: small;">上の方眼紙の1つの正方形の面積は1平方センチメートルです。上の図形に線を何本かがきくわえて、面積が13平方センチメートルになる図形を作りましょう。</p>		
<p>正答例</p> 		
	日本	68 (2.1) ▲
	台湾	66 (1.8) ▲
	香港	52 (2.8) ▲
	シンガポール	43 (2.2) ▲
	ラトビア	43 (2.9) ▲
	リトアニア	40 (2.5) ▲
	オランダ	37 (2.6) ▲
	モルドバ	35 (2.3) ▲
	キプロス	34 (2.3) ▲
	ロシア	30 (2.4) *
	国際平均値	29 (0.4)
	スコットランド	29 (2.4) ○
	イギリス	29 (2.3) ○
	オーストラリア	29 (2.2) ○
	ベルギー(フラマン語圏)	28 (2.2) ○
	ハンガリー	26 (2.0) ○
	アルメニア	25 (2.3) ○
	アメリカ	24 (1.7) ▼
	イタリア	22 (2.0) ▼
	ニュージーランド	15 (1.6) ▼
	イラン	11 (1.6) ▼
	スロベニア	11 (1.7) ▼
	ノルウェー	10 (1.6) ▼
	モロッコ	9 (1.9) ▼
	チュニジア	9 (1.2) ▼
	フィリピン	5 (1.5) ▼

▲ 国際平均値より統計的に有意に高い国／地域
 ○ 国際平均値と統計的に有意差がない国／地域
 ▼ 国際平均値より統計的に有意に低い国／地域

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。

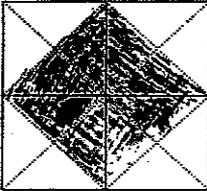
算数問題例3 ー小学校4年ー

内容領域：「きまりと関係」	国/地域	正答率
<p>問題の説明：かけ算に関する場面を表す□を使った式を選ぶ</p> <p>□は、まゆみさんが、まい週読んでいる本の数を表しています。まゆみさんが6週間で読む本の合計を表す式は、次のどれですか。</p> <p>① $6 + \square$ ② $\square \times 6$ ③ $\square + 6$ ④ $6 \times (\square + \square)$</p> <p>正答：②</p>	シンガポール	86 (1.4) ▲
	台湾	81 (1.5) ▲
	香港	76 (1.9) ▲
	アメリカ	72 (1.2) ▲
	オランダ	72 (2.7) ▲
	ベルギー(フラマン語圏)	67 (1.6) ▲
	日本	67 (2.0) ▲
	ロシア	66 (2.6) ▲
	ラトビア	66 (2.3) ▲
	イギリス	66 (2.5) ▲
	キプロス	65 (2.0) ▲
	モルドバ	64 (2.4) ▲
	リトアニア	62 (2.3) °
	ハンガリー	61 (2.2) °
	スロベニア	60 (2.2) °
	スコットランド	60 (2.2) °
	国際平均値	58 (0.4)
	オーストラリア	56 (2.3) °
	ニュージーランド	54 (1.7) ▼
	イタリア	50 (2.3) ▼
アルメニア	46 (2.4) ▼	
フィリピン	38 (2.3) ▼	
ノルウェー	37 (2.1) ▼	
イラン	34 (2.3) ▼	
モロッコ	29 (2.2) ▼	
チュニジア	20 (2.0) ▼	

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 °
 国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。

算数問題例 4 ー小学校 4 年ー

内容領域：「幾何」	国/地域	正答率
問題の説明：(2) 三角形のカード4枚で正方形を作っている	日本	71 (2.0)
<p>(1) 三角形のカードを下の長方形の中に2まいならべて、大きな黒い三角形を1つ作りましょう。そして、下にその三角形を黒くぬりましょう。</p> <p>ここに三角形を黒くぬる</p> 	オランダ	60 (3.2) ▲
	ロシア	57 (2.3) ▲
<p>(2) 三角形のカードを4まいならべて、黒い正方形を1つ作りましょう。そして下にその正方形を黒くぬりましょう。</p> <p>ここに正方形を黒くぬる</p> 	リトアニア	57 (2.3) ▲
	ベルギー(フラン語圏)	55 (2.0) ▲
<p>(3) 上の(2)の問題では、どれだけの部分を黒くぬっていますか。分数で答えなさい。</p> <p>答え： $\frac{8}{16}$</p>	台湾	54 (1.5) ▲
	イギリス	54 (2.4) ▲
	オーストラリア	52 (3.0) ▲
	ニュージーランド	52 (2.3) ▲
	イタリア	51 (2.9) ▲
	スコットランド	48 (2.9) ▲
	ノルウェー	47 (3.1) °
	キプロス	47 (2.3) ▲
	香港	46 (2.0) ▲
	シンガポール	45 (2.3) °
	ハンガリー	45 (2.1) °
	スロベニア	44 (2.6) °
	アメリカ	42 (1.7) °
	国際平均値	42 (0.5)
	モルドバ	37 (2.9) °
	ラトビア	33 (2.2) ▼
	チュニジア	15 (1.5) ▼
	イラン	13 (2.0) ▼
	アルメニア	10 (1.3) ▼
	フィリピン	7 (1.0) ▼
	モロッコ	5 (1.7) ▼

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 °
 国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。

算数問題例5 ー小学校4年ー

内容領域：「数」	国／地域	正答率
問題の説明：ある分数と等しい大きさの割合を表している図を選ぶ	シンガポール	93 (1.0) ▲
	香港	86 (1.7) ▲
	アメリカ	82 (1.1) ▲
	台湾	81 (1.5) ▲
	ベルギー(フラン語圏)	79 (1.8) ▲
下の正方形のうち、 $\frac{2}{3}$ が黒くぬられているのは、どれですか。	日本	76 (1.5) ▲
① 	キプロス	75 (1.8) ▲
② 	オランダ	73 (2.1) ▲
③ 	イギリス	67 (2.2) ▲
④ 	オーストラリア	62 (2.2) ▲
⑤ 	ラトビア	60 (2.8) ○
	ニュージーランド	59 (2.2) ○
正答：⑤	国際平均値	57 (0.4)
	ハンガリー	56 (2.7) ○
	リトアニア	56 (2.2) ○
	イタリア	55 (2.4) ○
	スコットランド	52 (2.2) ▼
	フィリピン	50 (2.3) ▼
	ロシア	49 (2.8) ▼
	イラン	47 (2.7) ▼
	モルドバ	43 (2.7) ▼
	スロベニア	34 (2.5) ▼
	アルメニア	29 (2.2) ▼
	ノルウェー	29 (2.0) ▼
	モロッコ	13 (1.7) ▼
	チュニジア	12 (1.6) ▼

▲ 国際平均値より統計的に有意に高い国／地域
○ 国際平均値と統計的に有意差がない国／地域
▼ 国際平均値より統計的に有意に低い国／地域

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
2 イングランドはイギリスとして示す。

算数問題例6 ー小学校4年ー

内容領域：「資料の表現・分析，確率」	国／地域	正答率
<p>問題の説明：文章題の解をもとに棒グラフを完成させる</p> <p>30人の子どもがいる組のうち，10人が黒いかみの毛で，15人が金色のかみの毛，のこりが茶色のかみの毛です。茶色のかみの毛の子どもの数がわかるように，下のグラフにつけくわえましょう。</p> <p style="text-align: center;">かみの毛の色</p> <p style="text-align: center;">かみの毛の色</p>	ベルギー(フラマン語圏)	93 (1.1) ▲
	オランダ	93 (1.1) ▲
	香港	92 (1.0) ▲
	台湾	92 (1.1) ▲
	シンガポール	90 (1.2) ▲
	日本	90 (1.3) ▲
	ラトビア	88 (1.4) ▲
	リトアニア	87 (1.8) ▲
	イギリス	86 (1.7) ▲
	ハンガリー	84 (1.7) ▲
	スコットランド	83 (1.8) ▲
	ロシア	82 (2.4) ▲
	アメリカ	82 (1.3) ▲
	キプロス	80 (1.3) ▲
	ニュージーランド	80 (1.7) ▲
	スロベニア	79 (2.3) ▲
	オーストラリア	76 (2.1) e
	ノルウェー	75 (1.9) o
	国際平均値	73 (0.4)
	イタリア	71 (1.8) o
モルドバ	67 (2.2) ▼	
アルメニア	50 (2.2) ▼	
フィリピン	29 (2.5) ▼	
イラン	28 (2.3) ▼	
モロッコ	24 (3.1) ▼	
チュニジア	21 (2.1) ▼	

国際平均値より統計的に有意に高い国／地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国／地域 e
 国際平均値より統計的に有意に低い国／地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。

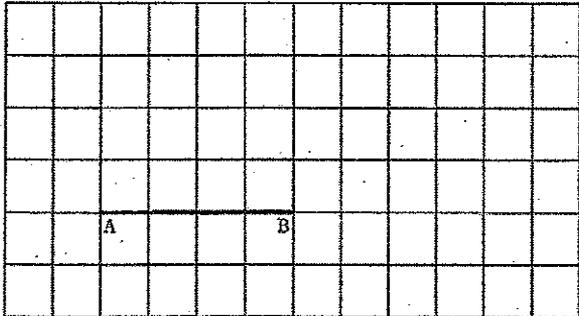
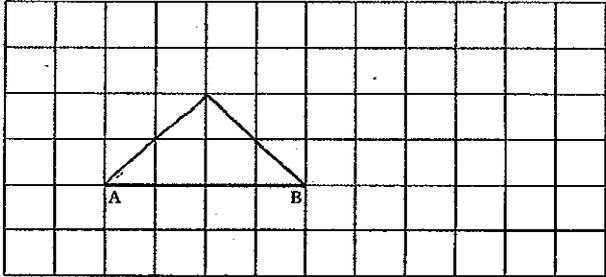
算数問題例 7 ー小学校 4 年ー

内容領域：「数」	国／地域	正答率
問題の説明：2けたの整数と1けたの整数をかける		
$15 \times 9 = 135$ <p>答え： <u>135</u></p>	台湾	94 (1.0) ▲
	シンガポール	93 (1.0) ▲
	香港	91 (1.0) ▲
	ロシア	90 (1.3) ▲
	モルドバ	88 (1.2) ▲
	リトアニア	87 (1.7) ▲
	日本	86 (1.6) ▲
	オランダ	86 (1.5) ▲
	ラトビア	86 (1.9) ▲
	ハンガリー	85 (1.6) ▲
	アルメニア	85 (1.4) ▲
	ベルギー(フラムン語圏)	84 (1.4) ▲
	キプロス	76 (1.6) ▲
	イタリア	75 (2.0) ○
	アメリカ	73 (1.2) ○
	国際平均値	72 (0.4)
	チュニジア	68 (2.0) ○
	スロベニア	67 (2.6) ○
	イラン	61 (2.5) ▼
	イギリス	59 (2.7) ▼
フィリピン	59 (2.5) ▼	
スコットランド	54 (2.2) ▼	
オーストリア	45 (2.4) ▼	
ニュージーランド	41 (2.0) ▼	
モロッコ	36 (3.1) ▼	
ノルウェー	30 (1.9) ▼	

国際平均値より統計的に有意に高い国／地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国／地域 ○
 国際平均値より統計的に有意に低い国／地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。

算数問題例8 一小学校4年一

内容領域：「測定」	国/地域	正答率
問題の説明：与えられた辺をもとに2辺が同じ長さの三角形をかく	香港	95 (0.9) ▲
	ラトビア	84 (1.4) ▲
 <p>方眼紙に、ABが下の辺になるようにして、つづくわかる2つの辺がそれぞれ同じ長さになるような三角形をかきましょう。</p> <p>正答例</p> 	日本	80 (1.6) ▲
	ニュージーランド	80 (1.8) ▲
	シンガポール	77 (1.8) ▲
	ロシア	77 (2.3) ▲
	ベルギー(フラン語圏)	77 (1.8) ▲
	オーストラリア	77 (2.1) ▲
	イタリア	77 (1.9) ▲
	リトアニア	74 (1.9) ▲
	イギリス	73 (2.1) ▲
	ハンガリー	72 (2.0) ▲
	スコットランド	71 (2.2) *
	台湾	70 (1.5) °
	モルドバ	67 (2.8) °
	国際平均値	67 (0.4)
	スロベニア	64 (2.7) °
	アメリカ	63 (1.4) ▼
	ノルウェー	58 (2.3) ▼
	キプロス	57 (2.1) ▼
	アルメニア	56 (2.0) ▼
	イラン	48 (2.7) ▼
	フィリピン	45 (2.7) ▼
	モロッコ	42 (2.6) ▼
	チュニジア	28 (1.7) ▼

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 °
 国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。

選択肢・解答コードへの反応率（小学校算数4年）

小学校 算数

（太字は正答、黄色は日本が国際平均値より5%以上多い誤答）

問題例 1	選択肢への反応率				
	①	②	③	④	無答・他
日 本	16.6	15.7	60.2	4.0	3.4
国際平均値	29.3	10.8	43.2	8.7	8.0

問題例 2	解答コードへの反応率					
	正答	誤答				無答
	10	70	71	72	79	99
日 本	68.1	4.8	4.7	3.9	14.4	4.1
国際平均値	29.2	3.4	9.2	18.0	28.0	12.2

問題例 3	選択肢への反応率				
	①	②	③	④	無答・他
日 本	4.0	66.9	2.3	21.5	5.3
国際平均値	9.4	58.3	5.6	10.0	16.8

問題例 4	解答コードへの反応率			
	正答	誤答		無答
	10	70	79	99
日 本	71.2	2.0	22.7	4.2
国際平均値	42.0	3.6	30.7	23.8

問題例 5	選択肢への反応率					
	①	②	③	④	⑤	無答・他
日 本	10.1	4.3	0.3	2.2	76.4	6.7
国際平均値	16.3	9.2	3.2	4.0	56.8	10.6

問題例 6	解答コードへの反応率		
	正答	誤答	無答
	10	79	99
日 本	89.8	6.6	3.7
国際平均値	72.8	15.7	11.5

問題例 7	解答コードへの反応率		
	正答	誤答	無答
	10	79	99
日 本	86.5	13.3	0.3
国際平均値	72.0	23.4	4.6

問題例 8	解答コードへの反応率			
	正答	誤答		無答
	10	70	79	99
日 本	80.4	9.3	5.5	4.8
国際平均値	67.2	13.6	11.9	7.2

解答コードの類型

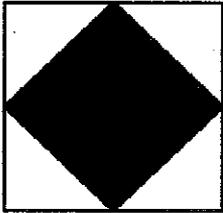
算数問題例 2 一小学校 4 年一

コード	解答	日 本	国際平均値
	正答 (1 点)		
10	面積が 13 平方センチメートルになるように、線を何本かたした図形。	68.1	29.2
	誤答 (0 点)		
70	正方形の半分を正方形 1 個と数えたために、間違っただと思われる図形。	4.8	3.4
71	与えられた図形がつながるよう 1 本の線が引いてある図形。	4.7	9.2
72	対称な図形。	3.9	18.0
79	その他の誤答 (線や消しゴムで消したもの、無関係な記述、判読不能、途中で止めたものを含む)。	14.4	28.0
	無答 (0 点)		
99	無記入	4.1	12.2

解答コードの類型

算数問題例 4 —小学校 4 年—

(2) 三角形のカード 4 枚で正方形を作っているに関するコード

コード	解答	日 本	国際平均値
	正答 (1 点)		
10		71.2	42.0
	誤答 (0 点)		
70	三角形のカード 4 枚を使っているが、黒い正方形を作っていない。	2.0	3.6
79	その他の誤答 (線や消しゴムで消したもの、無関係な記述、判読不能、途中で止めたものを含む)。	22.7	30.7
	無答 (0 点)		
99	無記入	4.2	23.8

解答コードの類型

算数問題例6 一小学校4年一

コード	解答	日本	国際平均値
	正答 (1点)		
10	5人のところまで棒グラフがかいてある。	89.8	72.8
	誤答 (0点)		
79	誤答 (線や消しゴムで消したもの、無関係な記述、判読不能、途中で止めたものを含む)。	6.6	15.7
	無答 (0点)		
99	無記入	3.7	11.5

解答コードの種類

算数問題例7 一小学校4年一

コード	解答	日本	国際平均値
	正答 (1点)		
10	135	86.5	72.0
	誤答 (0点)		
79	誤答 (線や消しゴムで消したもの、無関係な記述、判読不能、途中で止めたものを含む)。	13.3	23.4
	無答 (0点)		
99	無記入	0.3	4.6

解答コードの類型

算数問題例8 一小学校4年一

コード	解答	日本	国際平均値
	正答 (1点)		
10	同じ長さの辺が2つつけ加えられている三角形 (ABの垂直2等分線上で交わる2辺, ただし±2ミリ以内の誤差は許容範囲とする)。	80.4	67.2
	誤答 (0点)		
70	つけ加えられた2つの辺の長さが等しくない三角形。	9.3	13.6
79	その他の誤答 (線や消しゴムで消したもの, 無関係な記述, 判読不能, 途中で止めたものを含む)。	5.5	11.9
	無答 (0点)		
99	無記入	4.8	7.2

数学問題例について(総括表)

中学校2年数学(46か国/地域)

問題番号	問題の内容領域及び出題形式		我が国			国際平均値		我が国と国際平均値との正答率の差	国際平均値との差の検定結果
	内容領域	出題形式	順位	正答率	無答率	正答率	無答率		
例1	代数	自由記述	5	44% (54%)	29%	14%	52%	30%	有り
例2	資料の表現・分析, 確率	自由記述	1	49%	3%	21%	13%	28%	有り
例3	数	自由記述	6	62% (70%)	6%	38%	21%	24%	有り
例4	幾何	選択肢	3	80% (81%)	1%	46%	4%	34%	有り
例5	数	選択肢	7	78% (81%)	1%	61%	3%	17%	有り
例6	代数	選択肢	9	79% (83%)	1%	65%	5%	14%	有り
例7	数	選択肢	9	92%	3%	77%	4%	15%	有り

※ 同一問題の前回の正答率を括弧内に示す

数学問題例 1 — 中学校 2 年 —

内容領域：「代数」

問題の説明：(ウ)最初の数個の図から三角形の数について一般化を行い、50番目の図の中にある三角形の数の求め方を説明する

下の3つの図形は、小さな合同な三角形に分けられています。

図1 図2 図3

ア) 下の表を完成させなさい。はじめに、図3の中に小さな三角形がいくつあるかを書き入れなさい。次に図1、図2、図3と同じようにして4番目の図4を作ったときの小さな三角形の数を書き入れなさい。

図	小さな三角形の数
1	2
2	8
3	18
4	32

イ) 同じようにして7番目の図を作ります。図7の中には小さな三角形がいくつありますか。

答: 98 個

ウ) さらに同じようにして50番目の図を作ります。50番目の図の中にある小さな三角形の数の求め方を説明してください。ただし、図50をかいてその中の小さな三角形の数を数えてはいけません。

小さい四角形の数を求める。
 $50 \times 50 = 2500$ (個)
 小さい四角形の中には
 2つ三角形があるから2倍する
 $2500 \times 2 = 5000$

国/地域	正答率
台湾	49 (2.0) ▲
韓国	48 (1.8) ▲
香港	45 (2.0) ▲
シンガポール	44 (2.0) ▲
日本	44 (2.1) ▲
オランダ	36 (2.4) ▲
オーストラリア	26 (2.7) ▲
ハンガリー	24 (2.1) ▲
スコットランド	22 (2.2) ▲
ベルギー(フラン語圏)	21 (1.3) ▲
アメリカ	19 (1.5) ▲
スウェーデン	17 (1.6) *
ニュージーランド	16 (2.1) *
エストニア	15 (1.3) *
スロバキア	14 (1.5) *
国際平均値	14 (0.2)
イタリア	14 (1.5) *
ラトビア	13 (1.5) *
スロベニア	13 (1.6) *
セルビア	11 (1.2) ▼
リトアニア	11 (1.3) ▼
ルーマニア	11 (1.6) ▼
マレーシア	10 (1.0) ▼
イスラエル	10 (1.3) ▼
キプロス	10 (1.1) ▼
ノルウェー	9 (1.3) ▼
ロシア	9 (1.2) ▼
アルメニア	8 (1.2) ▼
インドネシア	7 (0.9) ▼
チリ	6 (0.8) ▼
ヨルダン	5 (0.9) ▼
エジプト	5 (0.8) ▼
パレスチナ	5 (0.7) ▼
マケドニア	4 (0.9) ▼
フィリピン	4 (0.9) ▼
ブルガリア	4 (0.8) ▼
バーレーン	4 (0.8) ▼
イラン	3 (0.6) ▼
モロッコ	2 (0.8) ▼
ボツワナ	2 (0.5) ▼
南アフリカ	1 (0.5) ▼
チュニジア	1 (0.3) ▼
レバノン	1 (0.3) ▼
ガーナ	1 (0.3) ▼
サウジアラビア	0 (0.1) ▼
モルドバ	0 (0.1) ▼
イギリス	20 (2.0) ▲

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 *
 国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。
 3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

数学問題例2 ー中学校2年ー

内容領域：「資料の表現・分析、確率」					国/地域	正答率																	
問題の説明：表の資料を解釈し、結論を導き、それが正しいことを説明する																							
<p>花子さんと一郎さんと桜さんは、ゼッドランド国に引っ越してきたばかりで、それぞれ電話サービスを利用しようとしています。3人は電話会社から、次のような2種類の電話料金プランについての情報を得ました。</p> <p>3人は月ごめで料金を支払わなければなりません。通話した時間によって、支払料金が異なります。その料金は、電話を昼間に使うのかまたは夜間に使うのかと、どちらの支払いプランを選んだのかによって異なります。どちらのプランも無料通話の時間が設定されています。2つのプランの詳細は下の表に示してあります。</p> <table border="1" data-bbox="320 701 968 826"> <thead> <tr> <th rowspan="2">料金プラン</th> <th rowspan="2">月間基本料金</th> <th colspan="2">分あたり通話料金</th> <th rowspan="2">1か月の無料通話時間</th> </tr> <tr> <th>昼間 (午前8時～午後6時)</th> <th>夜間 (午後6時～午前8時)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Aプラン</td> <td>20ゼッド</td> <td>3ゼッド</td> <td>1ゼッド</td> <td>180分</td> </tr> <tr> <td>Bプラン</td> <td>15ゼッド</td> <td>2ゼッド</td> <td>2ゼッド</td> <td>120分</td> </tr> </tbody> </table> <p>・花子さんの1か月の通話時間は2時間未満です。花子さんにとってどちらの料金プランが安上がりですか。 安上がりのプラン： <u>Bプラン</u></p> <p>月間基本料金と無料通話時間をもとに、その理由を説明しなさい。 基本料金がBの方が安い。花子さんが1ヶ月2時間未満しか通話しないから、無料通話が120分のBプランの方が良い。</p>					料金プラン	月間基本料金	分あたり通話料金		1か月の無料通話時間	昼間 (午前8時～午後6時)	夜間 (午後6時～午前8時)	Aプラン	20ゼッド	3ゼッド	1ゼッド	180分	Bプラン	15ゼッド	2ゼッド	2ゼッド	120分	日本	49 (2.2) ▲
料金プラン	月間基本料金	分あたり通話料金		1か月の無料通話時間																			
		昼間 (午前8時～午後6時)	夜間 (午後6時～午前8時)																				
Aプラン	20ゼッド	3ゼッド	1ゼッド	180分																			
Bプラン	15ゼッド	2ゼッド	2ゼッド	120分																			
	オーストラリア	44 (2.2) ▲																					
	エストニア	44 (2.1) ▲																					
	韓国	40 (1.7) ▲																					
	シンガポール	40 (1.7) ▲																					
	ハンガリー	39 (2.2) ▲																					
	ベルギー(フラン語圏)	38 (1.9) ▲																					
	リトアニア	37 (1.7) ▲																					
	アメリカ	37 (1.7) ▲																					
	スコットランド	36 (2.7) ▲																					
	イスラエル	33 (2.1) ▲																					
	ニュージーランド	30 (2.4) ▲																					
	オランダ	28 (2.5) ▲																					
	香港	28 (2.0) ▲																					
	スロベニア	27 (2.2) ▲																					
	スウェーデン	27 (1.9) ▲																					
	マレーシア	27 (1.7) ▲																					
	台湾	27 (1.8) ▲																					
	スロバキア	26 (2.0) ▲																					
	イタリア	23 (1.8) ●																					
	ラトビア	22 (1.8) ●																					
	国際平均値	21 (0.3)																					
	ヨルダン	20 (1.8) ●																					
	バーレーン	18 (1.4) ▼																					
	ノルウェー	18 (1.4) ▼																					
	ルーマニア	16 (1.8) ▼																					
	ロシア	15 (2.0) ▼																					
	エジプト	14 (1.2) ▼																					
	キプロス	13 (1.4) ▼																					
	インドネシア	12 (1.4) ▼																					
	セルビア	12 (1.3) ▼																					
	チリ	12 (1.1) ▼																					
	ブルガリア	12 (1.7) ▼																					
	レバノン	11 (1.4) ▼																					
	フィリピン	11 (1.2) ▼																					
	マケドニア	10 (1.5) ▼																					
	サウジアラビア	8 (1.8) ▼																					
	モロッコ	7 (1.2) ▼																					
	南アフリカ	6 (1.2) ▼																					
	パレスチナ	5 (0.7) ▼																					
	イラン	4 (0.7) ▼																					
	チュニジア	4 (0.6) ▼																					
	ガーナ	3 (1.0) ▼																					
	ボツワナ	2 (0.8) ▼																					
	アルメニア	2 (0.6) ▼																					
	モルドバ	1 (0.5) ▼																					
	イギリス	45 (2.5) ▲																					

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 ●
 国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

- (注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。
 3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

数学問題例3 一中学校2年一

内容領域：「数」	国/地域	正答率
問題の説明：整数を分数でわる一段階の文章題を解く		
<p>あるカップには、$\frac{1}{5}$ kg の小麦粉が入ります。6 kg の小麦粉が入る袋をいっばいにするには、このカップで何ばいの小麦粉が必要ですか。</p> <p>答： <u>30ばい</u></p>	シンガポール	79 (1.9) ▲
	香港	76 (1.8) ▲
	台湾	75 (1.9) ▲
	オランダ	74 (2.1) ▲
	韓国	68 (1.5) ▲
	日本	62 (1.8) ▲
	ベルギー(フラン語圏)	62 (2.2) ▲
	スウェーデン	60 (1.9) ▲
	オーストラリア	53 (2.6) ▲
	アメリカ	52 (1.7) ▲
	スコットランド	51 (2.7) ▲
	エストニア	51 (2.0) ▲
	ラトビア	51 (2.7) ▲
	ハンガリー	51 (2.1) ▲
	ロシア	49 (2.7) ▲
	イスラエル	48 (2.3) ▲
	マレーシア	47 (2.2) ▲
	ニュージーランド	46 (3.2) ▲
	スロベニア	46 (2.1) ▲
	アルメニア	45 (2.2) ▲
	リトアニア	43 (2.3) ▲
	スロバキア	43 (2.0) ▲
	ノルウェー	39 (2.1) ○
	ルーマニア	39 (2.8) ○
	国際平均値	38 (0.3)
	セルビア	38 (2.0) ○
	ブルガリア	38 (3.0) ○
	キプロス	37 (1.8) ○
	モルドバ	37 (2.7) ○
	イタリア	34 (2.1) ▼
インドネシア	26 (1.5) ▼	
マケドニア	22 (2.0) ▼	
イラン	20 (1.9) ▼	
チュニジア	18 (1.4) ▼	
エジプト	17 (1.4) ▼	
ヨルダン	16 (1.5) ▼	
レバノン	15 (1.4) ▼	
チリ	13 (1.1) ▼	
フィリピン	13 (1.3) ▼	
バーレーン	11 (1.3) ▼	
ボツワナ	11 (1.1) ▼	
パレスチナ	10 (1.2) ▼	
モロッコ	8 (1.5) ▼	
南アフリカ	7 (1.3) ▼	
サウジアラビア	7 (1.9) ▼	
ガーナ	6 (1.0) ▼	
イギリス	50 (3.1) ▲	

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 ○
 国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

- (注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。
 3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

数学問題例 4 - 中学校 2 年 -

内容領域：「幾何」 問題の説明：合同な三角形の性質を用いて、角の大きさを求める	国/地域	正答率
<p>下の図で、三角形ABCと三角形DEFは合同で、$BC = EF$です。</p> <p>角 EGC の大きさは、次のどれですか。</p> <p>① 20° ② 40° ③ 60° ④ 80° ⑤ 100°</p> <p>正答：④</p>	韓国	84 (1.4) ▲
	香港	81 (1.6) ▲
	日本	80 (1.4) ▲
	シンガポール	79 (1.6) ▲
	台湾	73 (1.9) ▲
	エストニア	67 (2.0) ▲
	ベルギー(フラン語圏)	66 (1.7) ▲
	ラトビア	63 (2.2) ▲
	ブルガリア	60 (2.6) ▲
	イスラエル	57 (2.7) ▲
	ロシア	55 (2.7) ▲
	レバノン	55 (2.2) ▲
	スコットランド	54 (2.7) ▲
	スロバキア	54 (2.5) ▲
	リトアニア	51 (2.3) ▲
	ハンガリー	50 (2.4) ○
	オーストラリア	47 (2.1) ○
	エジプト	47 (1.7) ○
	マレーシア	47 (2.4) ○
	国際平均値	46 (0.3)
	アルメニア	45 (2.4) ○
	モルドバ	45 (3.0) ○
	キプロス	44 (2.2) ○
	オランダ	44 (2.5) ○
	セルビア	43 (1.9) ○
	ニュージーランド	42 (3.6) ○
	ヨルダン	42 (1.8) ▼
	イタリア	42 (2.3) ○
	チュニジア	41 (1.6) ▼
	バーレーン	41 (2.4) ▼
スウェーデン	40 (2.1) ▼	
パレスチナ	39 (1.7) ▼	
イラン	37 (2.1) ▼	
スロベニア	37 (2.5) ▼	
アメリカ	36 (1.7) ▼	
マケドニア	33 (2.4) ▼	
ノルウェー	32 (2.1) ▼	
インドネシア	31 (1.7) ▼	
モロッコ	31 (2.2) ▼	
チリ	30 (1.8) ▼	
サウジアラビア	26 (2.5) ▼	
南アフリカ	21 (1.5) ▼	
ガーナ	20 (1.6) ▼	
ボツワナ	20 (1.5) ▼	
ルーマニア	18 (1.7) ▼	
フィリピン	15 (1.3) ▼	
イギリス	47 (2.8)	

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲

国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 ○

国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。

2 イングランドはイギリスとして示す。

3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

数学問題例5 一中学校2年一

内容領域：「教」	国/地域	正答率
<p>問題の説明：小数第2位までの小数のひき算の文章題を解く</p> <p>明子さんはあるレースを、49.86秒で走りました。良子さんは同じレースを、52.30秒で走りました。明子さんと良子さんの記録の差は、次のどれですか。</p> <p>① 2.44秒 ② 2.54秒 ③ 3.56秒 ④ 3.76秒</p> <p>正答：①</p>	シンガポール	88 (1.0) ▲
	韓国	87 (1.1) ▲
	マレーシア	81 (1.4) ▲
	オランダ	81 (2.0) ▲
	ハンガリー	80 (1.9) ▲
	台湾	80 (1.6) ▲
	日本	78 (1.6) ▲
	ロシア	76 (1.8) ▲
	香港	75 (1.6) ▲
	スロバキア	74 (2.1) ▲
	アメリカ	74 (1.7) ▲
	スロベニア	73 (2.3) ▲
	エストニア	72 (1.8) ▲
	ベルギー(フラン Flamand)	71 (1.8) ▲
	スコットランド	71 (2.0) ▲
	モルドバ	69 (2.3) ▲
	セルビア	68 (2.1) ▲
	ラトビア	67 (2.4) ▲
	ブルガリア	66 (2.5) ○
	リトアニア	65 (2.3) ○
	ルーマニア	64 (2.4) ○
	チュニジア	63 (2.0) ○
	オーストラリア	63 (2.4) ○
	スウェーデン	63 (2.0) ○
	イタリア	62 (2.1) ○
	ボツワナ	61 (1.7) ○
	国際平均値	61 (0.9)
	レバノン	61 (2.3) ○
	アルメニア	60 (2.2) ○
	マケドニア	59 (2.1) ○
	キプロス	59 (1.8) ○
	エジプト	58 (1.7) ○
イスラエル	58 (1.9) ○	
インドネシア	55 (2.0) ▼	
ニュージーランド	53 (2.4) ▼	
ヨルダン	46 (2.2) ▼	
ノルウェー	46 (2.5) ▼	
フィリピン	45 (2.2) ▼	
モロッコ	45 (2.6) ▼	
バーレーン	45 (2.0) ▼	
イラン	44 (1.9) ▼	
チリ	42 (1.8) ▼	
パレスチナ	37 (1.7) ▼	
ガーナ	32 (2.0) ▼	
南アフリカ	29 (1.8) ▼	
サウジアラビア	19 (2.3) ▼	
イギリス	54 (2.5) ▼	

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲

国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 ○

国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。

2 イングランドはイギリスとして示す。

3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

数学問題例6 一中学校2年一

内容領域：「代数」	国/地域	正答率
問題の説明：等式の中のnを求める		
$\frac{12}{n} = \frac{36}{21}$ のとき、nの値は、次のどれですか。 ① 3 ② 7 ③ 36 ④ 63 正答：②	シンガポール	93 (0.7) ▲
	韓国	89 (0.9) ▲
	香港	88 (1.2) ▲
	ベルギー(フランドル圏)	86 (1.4) ▲
	オランダ	85 (1.8) ▲
	マレーシア	83 (1.5) ▲
	台湾	83 (1.5) ▲
	アメリカ	80 (1.1) ▲
	日本	79 (1.6) ▲
	ハンガリー	79 (1.7) ▲
	スコットランド	79 (1.9) ▲
	オーストラリア	76 (1.9) ▲
	スロバキア	74 (2.0) ▲
	スロベニア	72 (2.3) ▲
	イスラエル	72 (2.0) ▲
	レバノン	71 (2.6) ▲
	ロシア	71 (1.9) ▲
	エストニア	71 (2.2) ▲
	ラトビア	70 (2.1) ▲
	ニュージーランド	68 (2.3) ○
	スウェーデン	66 (2.1) ○
	イラン	66 (1.7) ○
	イタリア	65 (2.1) ○
	キプロス	65 (1.8) ○
	国際平均値	65 (0.3)
	チュニジア	64 (1.7) ○
	リトアニア	64 (2.1) ○
	セルビア	63 (2.1) ○
	モルドバ	61 (2.5) ○
	ルーマニア	61 (2.2) ▼
ブルガリア	59 (2.0) ▼	
ノルウェー	59 (2.1) ▼	
インドネシア	58 (1.9) ▼	
エジプト	58 (2.2) ▼	
アルメニア	54 (2.6) ▼	
モロッコ	54 (3.0) ▼	
ヨルダン	53 (1.9) ▼	
パレスチナ	52 (1.6) ▼	
フィリピン	52 (2.1) ▼	
マケドニア	50 (2.3) ▼	
バーレーン	44 (2.2) ▼	
チリ	44 (2.0) ▼	
ボツワナ	41 (1.7) ▼	
サウジアラビア	30 (2.2) ▼	
ガーナ	28 (1.6) ▼	
南アフリカ	26 (1.5) ▼	
イギリス	74 (2.6) ▲	

国際平均値より統計的に有意に高い国/地域 ▲

国際平均値と統計的に有意差がない国/地域 ○

国際平均値より統計的に有意に低い国/地域 ▼

(注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。

2 イングランドはイギリスとして示す。

3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

数学問題例 7 —中学校 2 年—

内容領域：「数」	国／地域	正答率
<p>問題の説明：与えられた整数に最も近い小数を選ぶ</p> <p>10に最も近い数は、次のどれですか。</p> <p>① 0.10 ② 9.99 ③ 10.10 ④ 10.90</p> <p>正答：②</p>	オランダ	97 (1.0) ▲
	スウェーデン	96 (1.1) ▲
	エストニア	96 (1.2) ▲
	シンガポール	95 (1.1) ▲
	リトアニア	95 (1.0) ▲
	ベルギー(フラン圏)	94 (1.4) ▲
	韓国	94 (1.2) ▲
	マレーシア	93 (1.4) ▲
	日本	92 (1.4) ▲
	セルビア	91 (1.6) ▲
	ノルウェー	91 (1.3) ▲
	ロシア	91 (1.2) ▲
	ラトビア	90 (1.9) ▲
	スロバキア	90 (2.0) ▲
	イタリア	90 (1.9) ▲
	香港	89 (1.6) ▲
	スコットランド	89 (2.0) ▲
	台湾	89 (1.5) ▲
	キプロス	88 (2.0) ▲
	ハンガリー	88 (2.0) ▲
	オーストラリア	88 (1.8) ▲
	アメリカ	87 (1.1) ▲
	スロベニア	87 (2.2) ▲
	ニュージーランド	86 (2.0) ▲
	ブルガリア	85 (2.7) ▲
	モルドバ	82 (2.5) ○
	イスラエル	81 (2.3) ○
	ルーマニア	79 (2.5) ○
	マケドニア	78 (2.7) ○
	国際平均値	77 (0.3)
	チュニジア	76 (2.3) ○
	モロッコ	75 (3.1) ○
インドネシア	74 (2.7) ○	
イラン	69 (2.4) ○	
チリ	67 (1.9) ▼	
レバノン	67 (2.7) ▼	
アルメニア	66 (2.6) ▼	
ヨルダン	55 (2.7) ▼	
パレスチナ	50 (2.7) ▼	
バーレーン	49 (3.2) ▼	
エジプト	48 (2.5) ▼	
フィリピン	42 (2.8) ▼	
ボツワナ	40 (2.6) ▼	
サウジアラビア	35 (2.6) ▼	
南アフリカ	30 (2.7) ▼	
ガーナ	24 (2.4) ▼	
イギリス	82 (2.5) ▲	

国際平均値より統計的に有意に高い国／地域 ▲
 国際平均値と統計的に有意差がない国／地域 ○
 国際平均値より統計的に有意に低い国／地域 ▼

- (注) 1 () 内は標準誤差(SE)を示す。正答率は小数点以下を四捨五入した整数値で示している。
 2 イングランドはイギリスとして示す。
 3 イギリスは学校実施率が国際基準を満たしていないため、参考データとして示す。

選択肢・解答コードへの反応率（中校数学2年）

中学校 数学

（太字は正答、日本が国際平均値より5%以上多い誤答はなし）

問題例 1	解答コードへの反応率							
	正答		部分正答		誤答			無答
	20	21	10	19	70	71	79	99
日 本	12.2	31.4	0.8	0.7	1.1	0.5	24.9	28.5
国際平均値	2.6	11.4	1.5	0.5	1.6	1.0	29.3	52.1

問題例 2	解答コードへの反応率					
	正答	部分正答	誤答			無答
	20	10	70	71	79	99
日 本	49.2	3.7	32.2	10.5	1.9	2.5
国際平均値	21.4	6.0	32.4	13.7	13.3	13.2

問題例 3	解答コードへの反応率							
	正答	誤答						無答
	10	70	71	72	73	74	79	99
日 本	62.3	0.1	2.2	0.8	4.4	6.3	17.6	6.3
国際平均値	38.4	1.5	3.8	1.9	2.3	3.1	27.7	21.4

問題例 4	選択肢への反応率					
	①	②	③	④	⑤	無答・他
	日 本	2.4	4.2	8.1	80.2	4.5
国際平均値	11.9	12.1	15.8	45.9	10.1	4.3

問題例 5	選択肢への反応率				
	①	②	③	④	無答・他
	日 本	78.0	9.6	10.5	1.3
国際平均値	61.3	11.2	20.0	4.2	3.2

問題例 6	選択肢への反応率				
	①	②	③	④	無答・他
	日 本	4.6	79.2	5.2	10.0
国際平均値	10.3	64.8	11.8	8.0	5.1

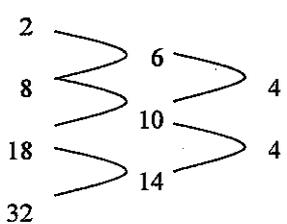
問題例 7	選択肢への反応率				
	①	②	③	④	無答・他
	日 本	1.5	92.4	2.5	0.5
国際平均値	11.3	76.9	7.0	1.4	3.5

解答コードの類型

数学問題例1 —中学校2年—

ウ 50番目の図の三角形の数の求め方に関するコード

注：コード20と21の内容が両方書いてあるときは，20とする。

コード	解答	日本	国際平均値
正答（2点）			
20	2n ² のように正しい（すなわち，文字を用いた）一般式，または言葉によるそれと等しい表現。	12.2	2.6
21	2×50 ² または2×50×50または100×50または(50+50)×50または言葉によるそれと等しい表現（計算間違いは無視する）。 <次の解答例を含む> 	31.4	11.4
部分正答（1点）			
10	5000という答えが書いてあるが，説明はない。	0.8	1.5
19	その他の部分正答	0.7	0.5
誤答（0点）			
70	50×2または100	1.1	1.6
71	50×50または2500	0.5	1.0
79	その他の誤答（線や消しゴムで消したもの，無関係な記述，判読不能，途中で止めたものを含む）。	24.9	29.3
無答（0点）			
99	無記入	28.5	52.1

解答コードの類型

数学問題例 2 一中学校 2 年一

コード	解答	日 本	国際平均値
	正答 (2点)		
20	Bプランと答えていて、無料通話時間の説明があり、月間基本料金が安いことが書いてある。	49.2	21.4
	部分正答 (1点)		
10	Bプランと答えていて、月間基本料金が安いことが書いてあるが、無料通話時間の説明が書いてない。	3.7	6.0
	誤答 (0点)		
70	Bプランと答えているが、不適切な説明 (例えば、無料通話時間だけ) が書いてある、または説明が書いてない。	32.2	32.4
71	Aプランと答えているもの (説明は書いてあってもなくてもよい)。	10.5	13.7
79	その他の誤答 (線や消しゴムで消したもの、無関係な記述、判読不能、途中で止めたものを含む)。	1.9	13.3
	無答 (0点)		
99	無記入	2.5	13.2

解答コードの類型

数学問題例3 一中学校2年一

コード	解答	日本	国際平均値
	正答 (1点)		
10	30	62.3	38.4
	誤答 (0点)		
70	30kg	0.1	1.5
71	$\frac{6}{5}$ $[6 \times \frac{1}{5}]$	2.2	3.8
72	4 $[1\text{kgにするには、あと}\frac{4}{5}\text{必要だから}]$	0.8	1.9
73	5 $[5\text{カップ}=1\text{kgの小麦粉}]$	4.4	2.3
74	6 $[問題文にあるから]$	6.3	3.1
79	その他の誤答 (線や消しゴムで消したもの、無関係な記述、判読不能、途中で止めたものを含む)。	17.6	27.7
	無答 (0点)		
99	無記入	6.3	21.4